



3学期も残りわずか 学習と生活のまとめ

2月も終わろうとしています。迎える3月の登校日数は卒業証書授与式を含めて12日です。6年生は小学校生活と学習のまとめを、他の学年も今の学年の学習と生活のまとめをし、それぞれの学年からの「卒業」していきましょう。ここ数週間、新型コロナウイルス感染症の罹患者が増えていることについて報道で大きく取り上げられています。須坂市では今のところ罹患の報告はありませんが、インフルエンザと同じく流行してしまうおそれもあります。新型コロナウイルス感染症への対応については、本日配布の通知のように、国や県、市の指示に沿ってまいります。児童・保護者の皆様におかれましては、インフルエンザ等と同様に予防に努め、発熱や咳などの症状があるようでしたらまずは無理せずに休むようお願いいたします。

校長講話(2月20日)「葉っぱのフレディ」

2月20日の校長講話は寒い時期なので全校放送で行われました。

2学期に、牛(動物)のみーちゃんの命をいただくという話をしました。今日は、植物の命についての話です。仁礼小の校庭に、桜の木があります。よく見ると、今は、一枚も葉っぱをつけてはいません。幹や枝のありのままの姿を見ることが出来ます。みなさんが、よく知っている校庭の桜の木などを想像しながら聞いてみてください。



葉っぱのフレディは、この春 大きな木のこずえに近い太い枝に生まれました。そして、夏にはもう、厚みのある立派な体に成長しました。五つに分かれた葉の先は、力強くとがっています。

フレディは、数えきれないほどの葉っぱにとりまかれています。はじめフレディは、葉っぱはどれも自分と同じ形をしていると思っていましたが、やがて、一つとして同じ葉っぱはないことに気がつきました。隣のアルフレッド、右側のベン、すぐ上のクレアは女の子です。みんな春に生まれて一緒に大きくなりました。春風に誘われて、くるくる踊る練習をしました。日光浴のときは、じっとしているのがよいということも覚えしました。夕立が来ると一斉に雨に体を洗ってもらいました。フレディの親友は、ダニエルです。だれよりも大きくて昔からいるような顔をしています。考えることが好きで物知りでした。ダニエルは、フレディにいろいろ教えてくれました。

フレディは「葉っぱに生まれてよかったな」と思うようになりました。友だちはたくさんいるし、見晴らしはよいし、枝はしなやかだし、その上風通しも日当たりも申し分なく、お月さまは銀色の光で照らしてくれるからです。

公園に、木かげを求めて、大勢の人がやってきました。ダニエルは立ち上がり「さあ体を寄せてみんなで、かげを作ろう。」と呼びかけました。フレディは、ダニエルにたずねました。「どうして、そんなことをするの？」すると、ダニエルは「暑さから逃げ出してきた人間に、涼しい木かげを作ってあげると、みんな喜ぶんだよ。」と言いました。ダニエルの言った通りでした。木かげに、おじいさんやおばあさんが集まってきました。子どもたちも来ました。お弁当を広げる人もいます。フレディたちは、葉っぱをそよかせて涼しい風を送ってあげました。「フレディこれも葉っぱの仕事なんだよ。」

ダニエルの話を聞いて、フレディはますますうれしくなりました。けれど、楽しい夏はかけ足で通り過ぎていきました。緑色の葉っぱたちは一気に紅葉しました。なんて見事な紅葉でしょう。一緒に生まれた同じ葉っぱなのに、どうして違う色になるのかフレディにはふしぎでした。風が変わったのは、その後でした。夏の間笑いながら一緒に踊ってくれた風が別人のように顔をこわばらせて葉っぱたちに襲いかかってきたのです。葉っぱはこらえきれずに吹きとばされ、まきあげられ次々と落ちていきました。「寒いよう」「怖いよう」葉っぱたちは怯えました。「みんな引っこしをする時がきたんだよ。とうとう冬が来たんだよ。ぼくたちは一人残らず、ここからいなくなるんだ。」フレディは悲しくなりました。「ぼくもここからいなくなるの?」「ダニエルきみも引っこすの?」フレディはたずねました。「ぼくも引っ越すよ」「それはいつ?」「ぼくの番が来たらね。」

アルフレッドもベンもクレアも、そのときが来て引っこしていきました。やがて、木は葉を落として裸どうぜんになりました。残っているのは、フレディとダニエルだけです。その日の夕暮れ、金色の光の中を親友のダニエルは枝を離れていきました。「さよならフレディ。」

ダニエルは満足そうなほほえみをうかべ、ゆっくり静かにいなくなりました。フレディは一人になりました。次の朝は雪でした。やわらかでまっしろで静かな雪は、じんと冷たく身にしみました。明け方フレディは、迎えにきた風によって枝をはなれました。フレディは、空中にしばらく舞って、それからそっと地面におりていきました。そのとき、はじめてフレディは、木の全体の姿を見ました。フレディは目を閉じねむりに入りました。フレディは知らなかったのですが、冬が終わると春が来て、雪はとけ水になり枯れ葉のフレディは、その水にまじり土にとけこんで木を育てる力になるのです。いのちは土や根や木の中の目には見えないところで新しい葉っぱを生み出そうと準備しています。 おしまい。

仁礼っこのようす



1月23日、yamaboku スキー場で3～6年生のスキー教室が行われました。天気はややぐずつきましたが、午前・午後と元気にスキーを楽しみました。



1月15,17日に5年生は仁礼コミュニティセンターや地域の方から「おやき作り」を教えていただきました。できたてのおやきの味は格別でした。



2月5日、14日に本年度最後の参観授業と学級懇談会がありました。ご多用のところ大勢の皆様にお越しいただきありがとうございました。授業では、小グループで学習してきたことを伝えたり、総合的な学習での追究を発表したりして、各学年共この1年間で培ってきた学びや育ちの姿が見受けられました。



連絡

○3月のスクールカウンセリングは、4日(水) 8:45～12:45 に高橋優子先生が来校します。ご相談をされたい場合は担任を通じて学校までご連絡をお願いします。